

# 福岡県



小倉城

福岡城跡

大野城址

水城跡

基肄城址

久留米城址

吉野ヶ里城

大分県

角牟礼城跡

佐賀県

熊本県

鞠智城跡

# 85 福岡城跡

--- 100名城 ---  
2023.01.20



別名：舞鶴城、石城

江戸時代初頭、関ヶ原の戦いで功績のあった外様大名の黒田長政が、警固村福崎の丘陵地に築いた城で、明治まで福岡藩黒田氏の居城となる。城の規模としては九州一の巨城で、築城の名手と謳われる加藤清正もこの城を評価しています。現在、城跡の大半は舞鶴公園として、当時の外堀が大濠公園として整備されています。



福岡城跡のある舞鶴公園と大濠公園は、周辺をセントラルパークのように大規模な公園とする『福岡セントラルパーク構想』による整備のためか？きれいに整備がなされ、気持ちのいい散策ができました。

目的の天守台は昇り階段が修復中で残念でしたが上がれませんでした！



天守台

福岡城跡 (東側上空から)



多間櫓



# 86 大野城址

--- 100名城 ---  
2023.01.19



大野城は飛鳥時代に大和朝廷によって築城された、我が国最古の古代山城です。「白村江の戦い」で唐・新羅の連合軍に大敗し大宰府防衛を目的として築いた城であると考えられています。これは、先の岡山県にある鬼ノ城 (No.69) 同様で、山全体を土塁・石塁で囲い防備体制を整えていました。現在は尾根や谷間にそれが残っています。倭国 (大和朝廷) は辺境防衛の防人 (さきもり)、情報伝達システムの烽 (とびひ) を対馬島・杵岐島・筑紫国などに配備し、筑紫国に水城 (No.182) ・この大野城を大宰府の防衛のため築かせました。対馬島には続100名城の金田城No.186) があります。また、『続日本紀』には、「大宰府をして大野、続100名城の基隄 (きいNo.184) ・同鞠智 (くくちNo.189) の三城 (みつのみ) を繕治せしむ」と、記載されています。



1400年前の北九州の位置づけとして、朝鮮・中国からの脅威が常にあり、当時の大和朝廷は並々ならないものがあつたと思います。よくぞ守り抜いてくれて "ありがとう" と言いたい。



●建物礎石群 (増長天礎石群)  
山の尾根に沿って築かれた土塁の内側に、礎石群が8つに分かれて残る。

●大野城百間石垣  
全長約160mにわたって、基底幅9m・高さ8mの石塁で築かれている。



朝鮮式城--- 山全体を土塁や石塁で囲む (県民の森管理事務所掲示パネル)



ジオラマ

●大野城全景---四王寺山山頂の全周約8Km餘にわたって土塁や石塁を張り巡らせている。

# 181小倉城

--- 続100名城 ---

2022.11.23



別名： 勝山城、勝野城、指月城、湧金城、鯉ノ城

天守は細川忠興によって建てられた。4重5階の大天守と1重の小天守からなる連結式層塔型天守。最上階は、外側には戸板で覆った半間幅の内縁がせり出しており、「唐造り(南蛮造り)」と称されました。

この戸板は黒塗りで、下階の白漆喰塗籠とは対照的であったため、「黒段」と呼ばれていた津山城及び高松城天守は小倉城天守を参考にしたものと伝わっています。

細川忠興の居城として、唐造り(南蛮造り)の天守が建てられたことでも有名だけあって、天守の最初観は南蛮造りの印象を強く受けました。

城内の朝鮮通信使来藩時の模型はスケールと緻密さには圧倒されました。



北東からのパノラマ写真



福岡県 FB-150



「朝鮮通信使一行来藩時の模型」城内展示



小倉城復興天守と小倉城庭園

DigitalDaiku  
2D城郭データ(画像)



# 182 水城跡

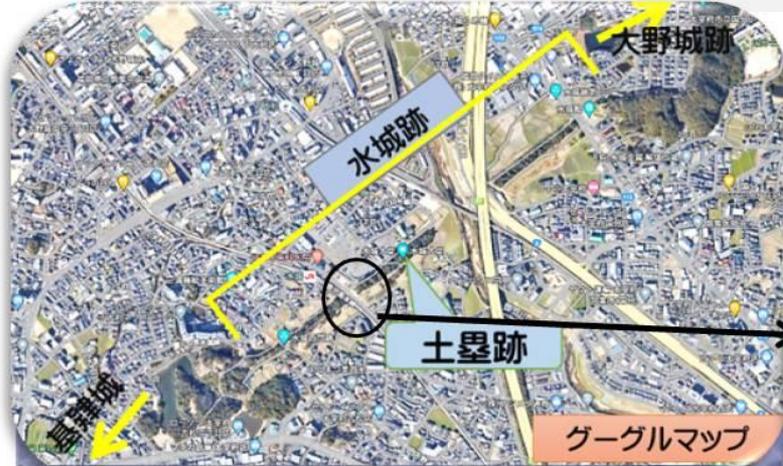
みず き あと

---続 100名城---

2023.01.19



水城は先の大野城同様、663年白村江の戦の後、北部九州の防衛拠点として築造され、当時の朝鮮半島の高度な土木技術を駆使して作られました。ともに大宰府の防衛の為、敗戦の翌年に水城、その翌年に大野城を矢継ぎ早に造っています。

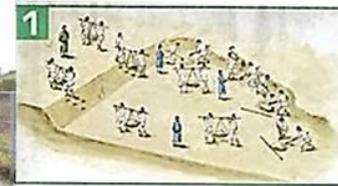


最初水城の土塁を見たとき、JR線が土塁を突き破って交差しているためその断面しか見えず、しかも雑草が生え茂っているためただの土丘には見えません。正直がっかりと腹たっていました。よくこんなのが続100名城なのか？…しかし、歴史上日本を守った古代の防衛施設と高い技術力のおかげで今日があると思えばありがたいことです---



## 土塁の築造方法

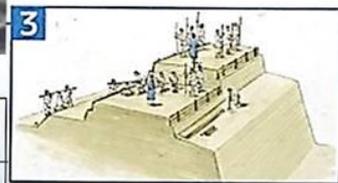
-The construction method of earthworks-



1, 基礎の構築1  
地面の掘下げ  
1~2mで地中の確認



2, 基礎の構築2  
約20cm厚を1層とし埋戻し  
基礎地盤に応じ枝葉の挟み



3, 土塁[上部]の築造  
基礎構築時の土を盛る  
[1.2mかさ上げ]  
1層[約10cm]を棒で突き固め  
ながら積み重ねる



4, 土塁の完成  
基礎から頂部まで約10m  
幅約80m  
長大で堅固な土塁の完成



### ガイドブック

●上空から見た大野城と水城  
大野城から水城、基肆城を結ぶラインが大宰府防衛ラインであった。

### 現地案内板イラスト

# 183 久留米城址

---続 100名城 ---  
2023.01.20



別名； 笹原城、篠山城、篠原城、久留目城、来目城、雨城

室町時代(1504～1521)にこの地の土豪が篠原城と称した砦程度のものを築いたのが始まりと言われています。

現在は本丸に有馬記念館と篠山神社が建てられ、二の丸・三ノ丸はブリヂストン久留米工場の敷地となっています。



**本丸南西部の高石垣** 城内にあった建築物は明治維新後にすべて破却されたが、本丸の高石垣は当時の威容を伝えている。

ガイドブックより



明治初期の久留米城本丸 (久留米市教育委員会蔵)



冠木御門跡